

令和2年度TOHOKUデザイン創造・活用支援事業(概要)

背景・目的

東北地域においては、高い技術や確かな品質を備えた商材を提供する企業等は多数存在するものの、デザインによる商材の差別化・高付加価値化を意識し、実践できている企業等は希少である。商材の魅力をより強く内外に発信するためには、モノの形状やパッケージ等におけるデザインの創造・活用が非常に有効である。また、創造されたデザイン等を知的財産として認識し、権利として保護することも、デザインを活用していく上で重要である。そこで、本事業においては、デザインの創造・活用による東北地域の商材の販売促進・ブランド化を図るとともに、デザインの創造・保護・活用に対する意識啓発、制度普及を図ることを目的とする。

実施内容・形式

年度を通して以下の事業を関連を持たせながら実施することにより、効率的かつ効果的に本事業の目的の達成を図る。

「デザイン展2020」の開催

①目的・実施内容

東北地域の商品のパッケージデザインを改変することで、デザインの重要性を啓発することを目的に、より商品の魅力を引き出すことのできるパッケージを公募する「おいしい東北パッケージデザイン展2020」を開催。

②参加者

デザイン対象商品提供者：東北管内の中小企業等（8者）
デザイン応募提案者：デザイナー・デザイン系学生等

「デザインコンペ2020」の開催

①目的・実施内容

企業のデザイン意識の向上、デザイナーのデザイン力の向上を目的に商品の開発段階から企業ヒアングを通じ、商品の特徴やニーズを引き出すために、企業とデザイナーが一体となり、より魅力が伝わる商品を開発する「おいしいを一緒につくるデザインコンペ2020」を開催。

②参加者

デザイン対象商材提供者：デザインの重要性を理解した中小企業等（2者）
デザイン応募提案者：地域に根付いたデザイナー（各3者）

展覧会・表彰式・フォーラム等の開催

①目的・実施内容

※デザコン2020展覧会及びフォーラムも同時開催

東北地域の商品の魅力を内外に発信しながら東北管内における商品に対するデザインの創造・保護・活用に関する意識啓発、制度普及を図ることを目的に、受賞・入賞作品の展覧会を開催。併せて、関係者間のネットワークの構築を目的とした、商材に対するデザインの創造・保護・活用の重要性に関するフォーラムを開催するとともに、優秀作品等の表彰式及びフォーラム参加者等による交流会を開催。

②参加者

企業、デザイナー・デザイン系学生等、その他各種機関の関係者

③成果イメージ

デザインの創造・保護・活用に関するマインド及び知識の向上、関係者間ネットワークの構築等

受賞作品の実用化支援

①目的・実施内容

優秀賞受賞作品の実用化を目的に、デザイン改良、知的財産権に関するデザイナーとの契約及び実用化製品の産業財産権（意匠・商標）権利取得等についての支援を実施。

②対象者

「おいしい東北パッケージデザイン展2020」に参加した企業等（8者）

「おいしいを一緒につくるデザインコンペ2020」に参加した企業等（2者）

③成果イメージ

優秀賞受賞作品について翌年9月頃までの実用化、及び販売等の促進

「デザイン展2020」及び「デザインコンペ2020」の開催概要

